




交通まちづくりを考える

—LRTの可能性—

February 6 2010

宇都宮浄人



なぜ交通まちづくりなのか

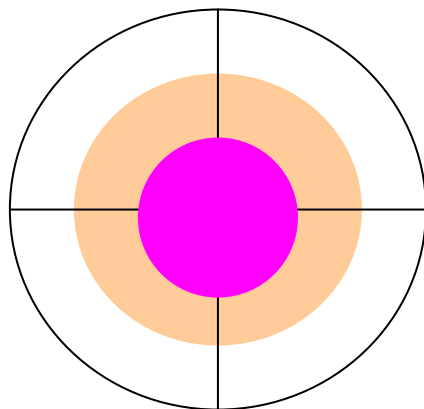
- ✿ 高齢社会に適応したまちづくり
 - 公共交通により自由に移動が可能
 - 自家用車を運転できるのは人生の半分
- ✿ 豊かで活力ある社会のまちづくり
 - 市民に多様な選択肢がある街
 - 多様なビジネスが競う活力のある街

交通まちづくり：
公共交通のネットワークを軸としたまちづくり
「団子と串」

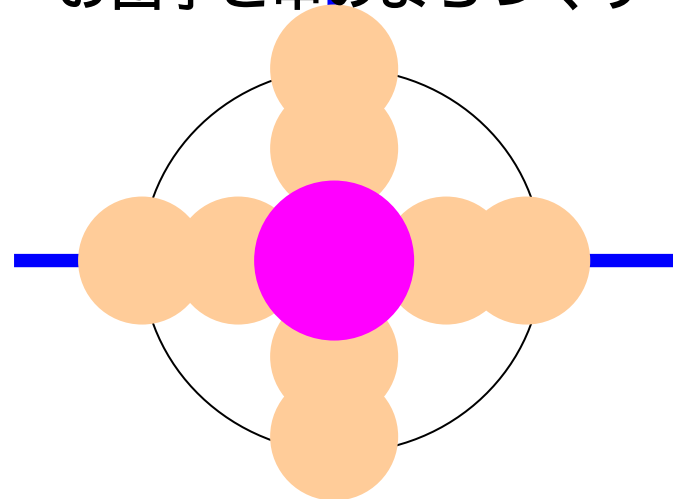
都市の装置としての公共交通

- 公共交通は人の流れを変え、街の形成の要素となる（「都市の装置」）
 - コンパクトなまちづくりが可能
- 「お団子と串のまちづくり」(富山市)

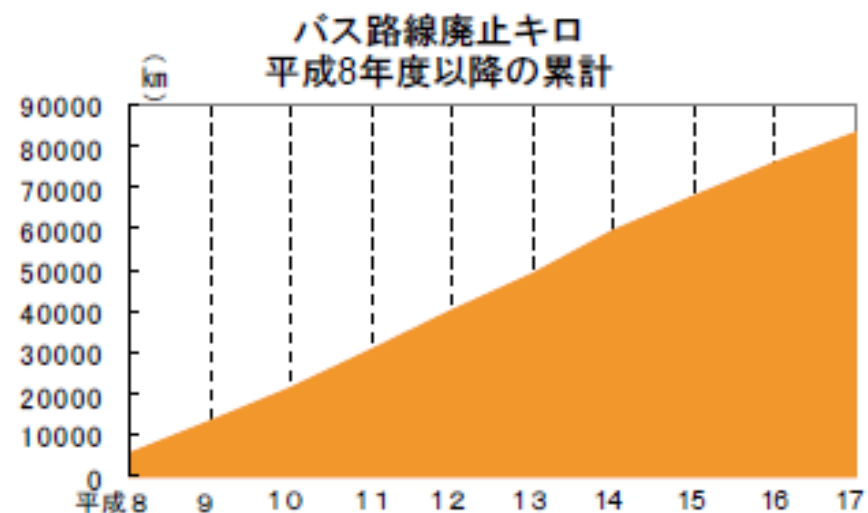
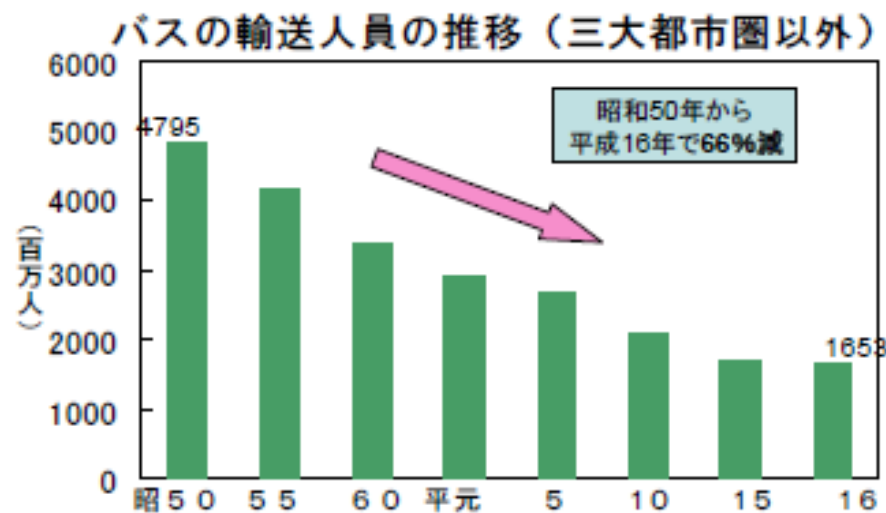
同心円状のコンパクトシティ



お団子と串のまちづくり



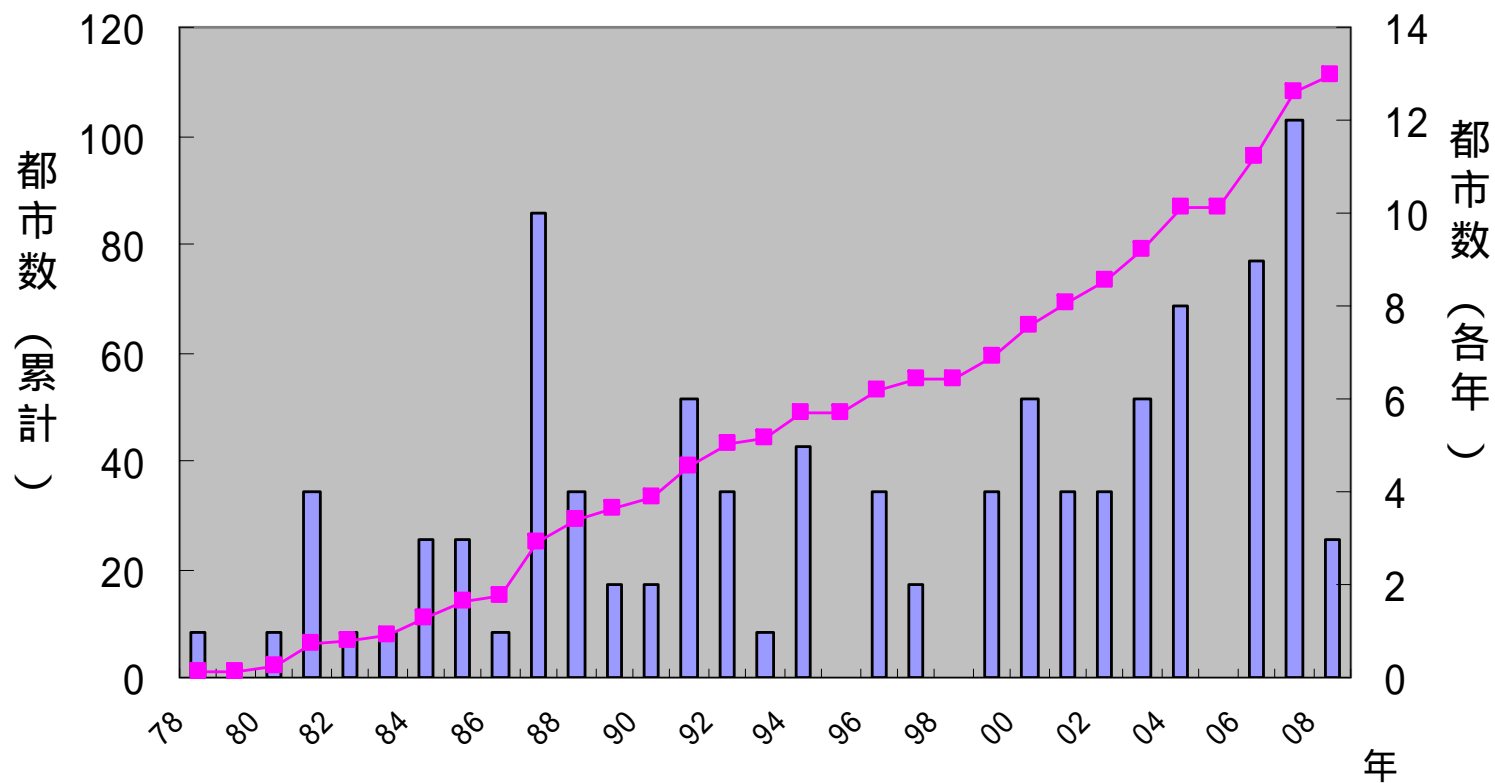
衰退する地方圏の公共交通



(資料) 国土交通省「地域公共交通の活性化・再生への取組みのあり方報告書」

海外ではLRT・路面電車が続々誕生

1978年以降の世界の新設LRT・路面電車



ゴムタイヤ・トラムを含み、モノレール、新交通システムは含まず。



LRTとは

- ✦ LRT: Light Rail Transit

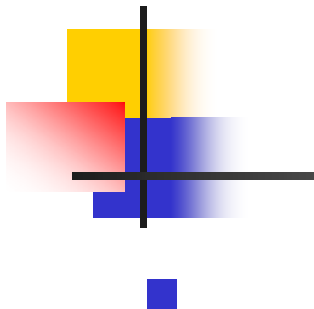
CO2排出量が少ない環境配慮型、
完全バリアフリーを実現した高齢化社会
にふさわしい乗り物で、
斬新なデザインで街のシンボルとなり、
相対的に安価な新しい路面電車を中心と
して都市交通システム。



LRTとは

- ✧ LRTは次世代型路面電車を基幹としたトータルな都市交通システム
 - 連結運転、高速、乗換・乗継がシームレス
- ✧ 「都市の新交通システムの一つ。路面電車の性能を向上させるなどして、他の交通手段との連続性を高めたもの。」（広辞苑第6版）

バリアフリー (フランス:ストラスブール)



バリアフリー(函館)



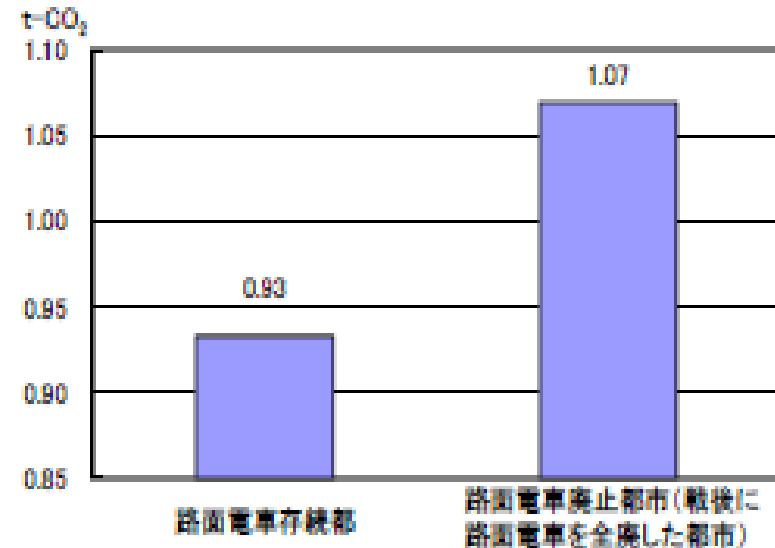
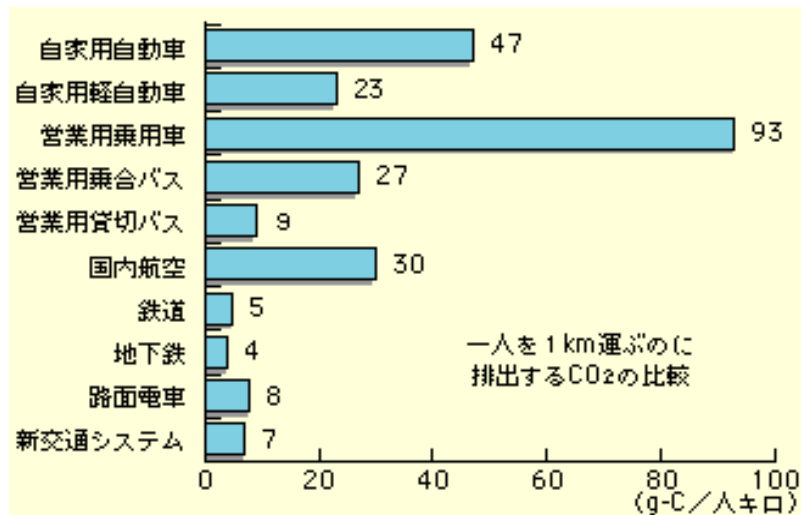


素朴な疑問

- 自動車の邪魔になる路面電車では、経済活動に支障が出るのでは？
- なぜバスやではなく路面電車なのか？
- いまさら路面電車を建設して人は乗るのか？
- 厳しい財政状況の中で、採算はとれるのか？

自動車交通だけでは非効率(その1)

- 自動車交通と鉄道では環境に対する影響に圧倒的な差



(出典) 国土交通省「平成13年度国土交通白書」

注) 日本には現在17の都市に路面電車が存在

(出典) 環境省「地球温暖化対策とまちづくりに関する検討会」報告書

自動車交通だけでは非効率(その2)

道路混雑は解消しない

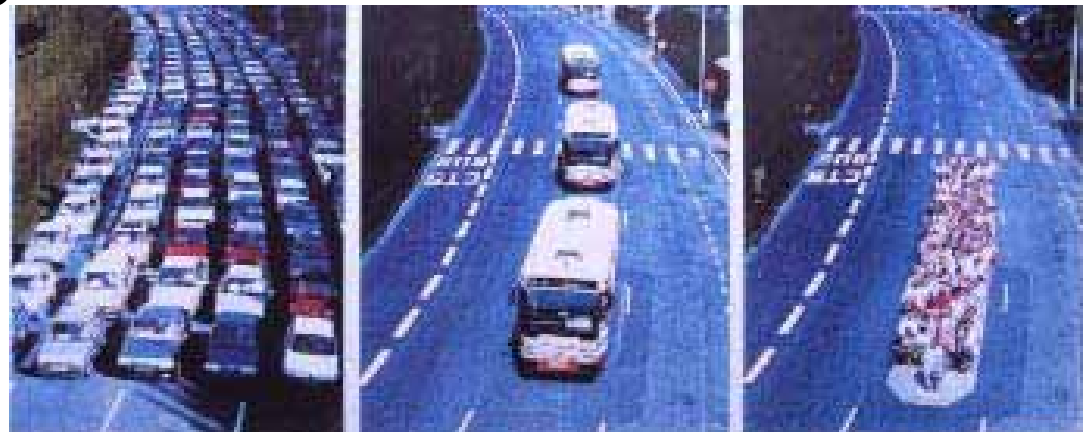
道路建設は道路の誘発交通を喚起

- 路面電車が走って経済活動が低下したという話はなし(むしろ空間利用は効率的に)

定時性の確保に限界

公共交通があるからスムーズな道路交通が可能

ストラスブール市資料





自動車交通だけでは非効率(その3)

- 安全性でも鉄道と自動車交通では圧倒的な差
自動車事故による死者(24時間以内)は
年間5,744人(平成19年中)
道路交通事故の経済的損失額:年間6兆
7千億円(平成16年度、内閣府試算値)
- 自動車の社会的費用
兒山真也・岸本充生(2001)試算結果
(環境汚染 + 混雑費用 + 安全性の合計)
:年間 32兆円

荷捌きはリブレゾンで

- 歩道の有効利用で荷捌きスペースの確保は可能（部分的な駐停車スペースを設置）
- 「リブレゾン」（側道などに荷捌き専用スペースを確保）
 - フランスでは一般的

